

問 伊奈庁舎介護福祉課

☎58 - 2111 (内線4305)

診し上手に対応することで症状 脳の病気です。早期に相談・受 齢者やその介護家族が安心して 症を知る月間」としています。 を目指し、9月を「茨城県認知 暮らすことができる地域づくり ついて正しく理解し、認知症高 認知症は誰にでも起こりうる 茨城県では、誰もが認知症に

は地域包括支援センターにご相 次のような症状で心配な場合 が可能です。

を和らげ介護負担を減らすこと

○何となく元気がなかったり興 ○今までできていたことができ ○同じことを何度も話したり、 ○些細なことで怒ったり不安を 味や関心を示さなくなった 使い方がわからなくなった なくなったり、慣れた道具の 同じものを何度も買ってくる

士となりました。

この講習会は毎年実施されて

催され、新たに7人の方が指導 体操指導士3級養成講習会が開

今年7月、シルバーリハビリ

抱くようになった

57 - 02 03 市地域包括支援センター

暮らせる地域をつくろう 認知症になっても安心して

これからの活動に意欲を見せて せて活動ができそう」と話し た」「自分の生活や体調に合わ 皆さんは「自分のためにもなっ 修了証書を受け取った受講生の す。計6日間の講習会を終え 体操指導の基礎と実技を学びま おり、1級指導士が講師となり

ご覧ください。

市では新たなシルバーリハビ 体操指導士を募集していま

受講を終えた皆さんは今後

問い合せください。

す。詳しくは介護福祉課までお

月間」に合わせ、啓発活動を行 市では「茨城県認知症を知る

います。

||認知症サポーター養成講座

ジリングをお渡しします。 温かい応援者の証となるオレン 受講した方には認知症の方への 対応方法について学ぶ講座です ·日時=9月19日冰 午前10時 認知症について正しく理解し

·会場 = 伊奈庁舎2階会議室 ~11時30分

1 2

, ⇄ 地域の介護予防を担う仲間が加わりました

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎58 - 2111 (内線4306)

9月は認知症を知る月間です ▼申し込み方法=前日までに介 護福祉課窓口またはお電話に てお申し込みください。

■認知症に関する展示

成し、伊奈庁舎・谷和原庁舎内 ティア「認知症?伝え隊」が作 に展示します。 広めるために結成されたボラン 認知症に関する正しい知識を

■認知症に関する図書の案内

関する図書のコーナーを設置し みらい平分館)では、 市立図書館 (本館·小絹分館 認知症に

0

お知らせ

「反核平和の火リレー」 開

催

問 伊奈庁舎政策秘書課 ☎58 - 2111 (内線1102)

茨城県反核平和の火リレー



(主催:茨城県平和友好祭実行

議会議長が、同実行委員会から ニーでは、小田川市長と染谷市 を迎え、伊奈庁舎玄関前でセレ で、今年で32回目を数えます。 モニーが行われました。セレモ 7月30日には本市にランナー

県行政書士会と災害協定を締結

け取りました。 平和行政推進の

「要請書」を受

0

問 伊奈庁舎安心安全課 ☎58‐2111(内線2502)

お知らせ

康づくりや介護予防の推進のた ページの介護予防カレンダーを 催日や場所など詳しくは、 地域の皆さんの元気と笑顔を支 士の会に入会し、地域住民の健 市のシルバーリハビリ体操指導 め、地域のさまざまな場所で、 「いきいきヘルス体操」を行い、 「いきいきヘルス体操」の開 31 災害時における支援協力に関する協定締結式

結びました。

えていきます。

小田川市長街と國井会長定 ▶協定書を手に握手を交わす

> ける支援協力に関する協定」を だくため、茨城県行政書士会 市民の皆さんを支援していた (國井 豊 会長)と「災害時にお 市では災害が発生した際に

支援相談窓口を開設します。 書士会員の派遣を行い、被災者 城県行政書士会では当市に行政 この協定により、災害時に茨

再建を図ることができます。 受けることができ、早期に生活 申請の手続きなどの無料相談を 自動車の廃車手続きや罹災証明 これにより、被災された方は 県内44市町村を走りつなぐもの 和の火」を持ったランナーが の尊さを県民に訴えながら「平 委員会)は、核の危険性や平和